

(このニュースレターはヒッポファミリークラブへ資料請求やお問い合わせなどをいただいた皆様へお送りしています。)

ヒッポファミリークラブニュースレター 第 15 号

2021.8.23

ヒッポニュースレター 第 15 号をお届けします。 * 以下、抜粋

4. 家族全員で韓国大学生とオンライン交流！

名古屋大学の短期プログラムに参加し、日本語を学んでいる海外在住の大学生と、ヒッポのメンバーとのオンライン交流が 8 月 1 日(日)にありました。今回は中国から 6 名、韓国から 3 名の大学生が参加しました。

私は、夫と 3 人の子ども達、そして、ヒッポのメンバー家族と一緒に参加しました。ゲストは、韓国で日本語を専攻している大学 2 年生のジュンス君。

事前のメールで当日の希望を聞いたところ、面白いリクエストをもらいました。1 つは、畳の部屋を見てみたい。もう 1 つは、日本の家屋は浴室とトイレが別々だと聞いたが、どの様に管理したり掃除をするのかという疑問。「大変失礼だとは思いますが…」という言葉が添えられていたのも礼儀正しく、とても好感がもてました。

我が家には畳の部屋がないので、同じ市内にある実家で事前に動画を撮影し、観てもらいました。浴室とトイレも当日ルームツアーをし、疑問も解消されたようです。

他にも、メンバーがお抹茶を点ててくれたり、屋上から市内の風景を見せてくれたり。ジュンス君の家族、学校、趣味の話もたくさん聞くことができました。小 4 の長男は大好きなアニメの話が通じて、好きなキャラクターの話で盛り上がり、とても楽しそうでした。

画面越しでもお互いの人柄は十分感じることができるものですね。「これからも繋がっていこうね」「実際に会える日が楽しみ」という言葉とともに交流が終了しました。賑やかな子ども達とガツチャガチャの交流でしたが、とても楽しかったです。

(西尾市 40 代 夫、小 4 長男、小 2 娘、小 1 次男)





参加した中国大学生の感想(一部抜粋)

今度のオンラインホームビジットは私にとってとても楽しい経験でした。

この前に、ホームビジットのような活動を参加したことがぜんぜんありません。どのような方に会うかも知らなかったし、どのような内容を話していいかも分からなかったし、すごく緊張でした。

交流会が始まった後、これまでの緊張が必要がないことに気づきました。みんな外国語が上手でした。あるおばさんが中国語も韓国語も話せて、本当に驚きました。そしてホストファミリーに会いました。私たちはたくさん面白いことを話しました。名古屋の名物を紹介してくれたが、私は日本で遊んでいたときに撮った写真を見せてくれました。成人式の写真も見ました。本当に美しいです！

交流会で日本について多くのことを勉強することができて、とても楽しかったです。

日本を理解する機会を提供されて、本当にありがとうございます。もし時間があったら、きっと名古屋に来て、友達の皆さんに出会います。